# 令和6年(2024年)度行政評価シート【個表】 令和 6年 8月 2日

評価対象事業			評価者	道水路管理	課長 伊藤 元敦
都整-08	告路照明灯事業 一個記述		■ 自治事務	主管課	道水路管理課
			□ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょ	うの整備・維持管理

#### 1 事業の目的

_		4. No. 4. But
I	対象	市民等
l	象	
I	意	夜間等の通行車両や市民等の安全確保のため。
ı	図	
I	効	道路の街路照明灯の良好な機能維持を図る。
ı	里	
ı	~	

2 令和5年(2023年)度に実施した事業の概要 既存の街路照明灯の維持修繕等を行い、市民が安全な生活を送れるまちづくりを図った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

	- チルと 肝が プライルチャイスパーチャインでは							
枝番号	事務事業	宝佐した主か恵業		指標(単位)	指標(実績	5年度 値/目標値)	令和6年度 指標(目標値)	達成度
方					事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
	街路照明灯維持管理 事業	電気料、 維持修網	点検業務、	省エネルギー・LED化 (基)	1,253	/ 1,261	1,269	99.37%
				(基)	31,899	/ 65,939	58,536	99.57/0
	街路照明灯設置整備 事業	街路照明 借料	月灯LED賃貸 ————————————————————————————————————		_	/ -	-	
	争未	1日不平			9,522	/ 12,709	10,513	
				国県支出金		/		
			財源	地方債		/		
			内訳	その他特定財源	7,290	/ 33,528	52,998	
				一般財源	34,131	/ 45,120	16,051	
			事業費	の合計(千円)	41,421	/ 78,648	69,049	
		人件費 (千円)			3,182	3,281		

### 4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.8	0.4	0.4	0.4	0.4	
会計年度任用職員	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	

# 5 評価結果

## (1)最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	街路照明灯維持管理 事業	街路照明灯のエネルギー効率を向上することで、電気料を節約でき、点検費用等を捻出できるようにする。 令和5年度において、街路照明灯の調査・検討に時間を要したため目標未達となった。未達のものについては、令和6年度中にLED化を予定。	道路の安全性と快適性を確保するために不可欠である。	_
02	街路照明灯設置整備 事業		道路の安全性と快適性を確保 するために不可欠である。	_

(2) 視点別評価 2 事業費の削減が検討できる事業がある 事業費の削減余地はないか 効率性 事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか 2 外部化に向けて検討できる事業がある 3 統合できる事業はない 関連・類似する事業の統合はできないか 各事業の実施に対する市民ニーズはあるか 1 市民ニーズは変わらずにある 妥当性 民間によるサービスで代替できる事業はないか 4 法令等により、市に実施が義務付けられている 有効性 事業の上位施策に向けた貢献度はどうか 目的達成のために適切な手段(最小事業)である 公平性 △-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない 受益者負担は公正・公平か △.負担未導入 △-2 市民等と協働して実施する事業はない 協働 市民等と協働して事業を展開しているか △.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー (3)総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する 【今後の方針】 □ 改善・変更 ■ 現状維持 □ 縮小 □ 休止・廃止 □拡充 新設要望への対応や経年劣化への対応としての費用の増加が考えられるが、リース方式でLED化することによ り、電気料の節約を図り、予算規模を維持する。既に設置されている全ての街路照明灯のLED化を行うなど、電 気料を節約することにより事業費を削減する余地はある。削減した事業費を支柱等の補修等に使用し、予算規 模を維持していく。 【参考】 ◎事業実施に係る主な指標 省エネルギー・LED化(エネルギー効率に優れた街路照明灯への交換) 指標(単位) 単位 基 指標設定理由 年次 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 街路照明灯のエネルギー効率を向上す 目標値 1,274 1,261 1,269 1,275 1,276 ることで、電気料を節約できるため。 実績値 1,139 1,253 1,136 1,139 達成率 89.2% 89.3% 89.3% 99.3% 指標(単位) 単位 指標設定理由 年次 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 目標値 実績値 達成率 ◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値) 比較事項

鎌倉市

団体名

他市実績

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方